

いのちの授業

特別な一ぴき

どうして、犬って捨てられちゃうと思う？

子どもたちに命の大切さを伝えたい！

新潟動物ネットワーク代表
岡田朋子・文

”人にも、動物にも、やさしい社会”をめざして学校訪問などの活動をおこなっている著者。

小中学校での動物たちとのふれあいを通じた「いのちの授業」のようすや、子どもたちの反応を、リアルに描いたドキュメンタリーです。

新聞（新潟日報）に連載されて好評だったエッセイをもとに、捨て犬、捨て猫たちの現状などを子どもたちにもわかりやすく書き下ろした作品です。

「ワンちゃんと友だちになる方法」等、ふだん動物とふれ合う機会の少ない現代っ子たちにも伝えたい大切なことがいっぱいです。

なお、この本の印税は、動物愛護の活動に当てられます。

【ISBN】 978-4-337-31010-0

【価格】 定価 1,404 円（本体 1,300 円+税）

【発行】 2014 年 10 月 【仕様】 A5 判

岡田朋子(おかだともこ)・文

1965年 新潟市生まれ。歯科医師。

20代半ばから動物問題に関心を持ち、「地球生物会議 ALIVE」の地域グループとして活動。

2001年に新潟動物ネットワーク（NDN）を設立。代表に就任。

国土社 〒161-8510 東京都新宿区上落合 1-16-7 TEL : 03-5348-3710 FAX : 03-5348-3765



帖合書店印	注文数	国土社 2014年 10月刊行予定	新刊
	冊	<p>とくべつ いっ</p> <p>いのちの授業 特別な一ぴき</p> <p>どうして、犬って捨てられちゃうと思う？</p> <p>ISBN 978-4-337-31010-0</p> <p>定価 1,404 円（本体 1,300 円+税）</p>	